

Max Classroom.net
入試問題アプローチ 2018
 青山学院大学 文学部入試

A 入試概況

2019 年度入試の日程と方式 <共通>

	文					教育人間科	経済	法	経営	国際政経			総合文化政策	理工	社会情報	地球社会共生	コミュニティ人間科
	英米文	仏文	日本文	史	比較芸術					国際政治	国際経済	国際コミ					
2月7日	全学部																
2月10日														B	A		
2月11日														B		B	B
2月13日	A	A	B		○	○											A
2月14日	BC	B	A	○											AB		
2月15日									A								
2月18日								A		AB	○	AB					
2月19日							AB										
2月21日								B	BC				A			A	C

	A 方式	B 方式	C 方式
文	3 科目	2 科目 (英 + 英、国、論)	英語外部試験 + 2 科目
教育人間科	3 科目		
経済	3 科目	2 科目 (英、数)	
法	3 科目 (外国語 2 科目可)	3 科目	
経営	3 科目	3 科目	英語外部試験 + 2 科目
国際政経	3 科目	英語外部試験 + 2 科目	
総合文化	3 科目	英語外部試験 + 小論文	
理工	3 科目 (バランス型)	3 科目 (数、理重視型)	
社会情報	3 科目	2 科目 (英、数)	
地球社会	3 科目	英語外部試験 + 小論文	
コミュニティ	3 科目 (英、国重視型)	英語外部試験 + 小論文	3 科目 (英語重視型)

青山学院大学は多くの学部学科で A~C 方式の複数方式が用意されている。3 科目のバランス型以外にも英語、小論文など、自分の得意とする分野を活かした入試を選ぶことができる。

大学全体の3年間の合格者数と倍率の変化

2018年度		2017年度		2016年度	
合格者数	倍率	合格者数	倍率	合格者数	倍率
7,313	8.6	8,064	7.6	9,504	6.3

私立大学入学定員管理の厳格化により、過去2年間で合格者が2191人も減っている。これは2年間で23%の合格者が減ったことであり、この絞り込み方は都内私立大学の中でも早稲田大学と並ぶ非常に厳しいものであった（早稲田も2年間で23%減）。

2018年度入試 方式別の募集人数と倍率

		個別入試 A方式		個別入試 B方式		個別 C方式		全学部		センター 方式	
		募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率	募集	倍率
文	英米文	110	4.7	40	7.8	10	4.8	5	10.6	5	8.8
	仏文	50	8.7	10	3.9			10	11.1	5	10.0
	日本文	55	9.0	10	23.7			8	10.3	5	7.1
	史学	65	5.6					10	6.2	5	5.0
	比較芸術	43	7.1					5	12.0	5	9.6

過去3年間 方式別の受験者数、合格者数、倍率

		2018年度入試			2017年度入試			2016年度入試		
		受験者	合格	倍率	受験者	合格	倍率	受験者	合格	倍率
文	個別A	3,697	581	6.4	3,972	696	5.7	3,538	829	4.3
	個別B	879	99	8.9	777	102	7.6	918	137	6.7
	個別C	87	18	4.8	36	23	1.6	20	10	2.0
	全学部	1,386	143	9.7	899	131	6.9	1,074	127	8.5
	センター	2,334	313	7.5	1,556	330	4.7	1,859	362	5.1

※ 史学、比較芸術の個別入試はA方式に含む。

過去3年間 方式別の合格者平均偏差値

		2018年度入試		2017年度入試		2016年度入試	
		平均	偏差値	平均	偏差値	平均	偏差値
文	個別A	65.8		66.2		65.5	
	個別B	74.2		73.9		73.7	
	個別C	62.1		60.6		64.5	
	全学部	66.2		65.9		65.5	
	センター	69.8		70.8		69.2	

* 史学、比較芸術の個別入試は含まない。

文学部の入試は（学科ごとに見るとバラツキはあるが）全体としてはすべての方式で昨年度より倍率が上がっている。特に全学部、センター方式の倍率の上昇は顕著である。一方、合格者平均偏差値（SS）を見ると、全学部では微増、センター方式については1ポイントほど下がっていることがデータとして出ている。2科目で受けられる個別B方式は全体で8.9と高く、また合格者平均偏差値も1つ抜きんでていると言える。英語外部試験利用を導入している英米文学科のC方式は、昨年度までの1倍台の低倍率は脱したものの、依然、他の入試と比べて、倍率、合格者SSともに低く出ている。

B 英語試験の概況

	2月13日		2月14日	
	英米文 A	フランス文 A 日本文 B 比較芸術	英米文 B	フランス文 B 日本文 B 史
1	長文読解 10問			
2	英文和訳 2問			
3	和文英訳 1問 並び替え 5問			
4	自由英作 50語			
5	リスニング	文法語法 10問		

+

Listening Comprehension

文学部の試験は2月13日、14日と2回実施されているが、上の表の通り、英米文がリスニングを実施するために部分的な構成が異なったりすることはあってもほぼ同じ構成と言える。時間はA方式は

【2月13日】

大問1～4は全学科共通。英米文は大問5のリスニングを選択。フランス文、日本文、比較芸術は大問6の文法語法問題を選択する。時間は100分。

【2月14日】

文学部として同じ英語の試験を実施する。時間は90分。

加えて、英米文はListening Comprehensionが別科目として設定される。90分。

【時間と難易度の目安】

	内容・語数	時間	難度
1	長文読解 10問	25	C
2	英文和訳 2問	10～15	C
3	和文英訳 1問 並び替え 5問	10～15	D～E B
4	自由英作 50語	15～20	C
5	リスニング (2月13日)	20	E
6	文法語法 10問	10	C

全体の構成は長文、英文和訳、和文英訳、自由英作、リスニングと多岐にわたっており、リーディング、文法という昔ながらの英語学習の範囲を超えてトレーニングをする必要がある。

長文が 1200～1500 語と長いものが出題される傾向にあるが、それでも 90～100 分のテストにおいて 1 つしか出題されず、読解によって時間がとられるということはないだろう。できれば読解を 25 分で終わらせたい。英文和訳、和文英訳は原案を書き、それを手直しして清書することを考えるとそれぞれの大問で 15 分程度かかる場合もあるだろう。自由英作文は平易なお題であるため、慣れていれば 10 分で仕上げられるが、手直しや最後の確認なども含めると 15 分程度が相場であろう。

長文は文章自体は MARCH 標準レベルと言えるが、文章が 1000 語を超えるものであること、下線部が引かれていない中で内容理解に特化した設問が問並ぶことを考えて C レベルとした。英文和訳は構文自体は難しくないものの、抽象的な語句やニュアンスを日本語に直すという点で難易度があり、一見よりも難しい問題であるとする。和文英訳は難関国公立まではいかないが、和文から適切な構文と語彙を見つけ、判断する作業が必要であり、D とした。自由英作は慣れていればさほど難しくないが、作文力不足のチャレンジ層には苦勞する生徒もいるだろう。リスニングは間違いなくチャレンジングであり、E とした。

配点は公表されておらず、また英作文や和訳などの大型問題が多いため、あくまでも憶測でしか言えないが、1 つのモデルとして以下のようなものが考えられる。合計 200 点満点の中で、自由英作文は 40～60 点、和訳、英訳も 15～20 点という大きな配点になることが推測されるため、しっかりと仕上げなくてはならない。

1	長文読解 10 問	各 5 点	計 50 点
2	英文和訳 2 問	各 15 点	計 30 点
3	和文英訳 1 問 並び替え 5 問	20 点 各 4 点	計 40 点
4	自由英作 50 語	40 点	40 点
5	リスニング (2 月 13 日)	各 4 点	計 40 点
6	文法語法 10 問	各 4 点	計 40 点

C 出題形式ごとの分析とアプローチ

文学部 大問 1

【2018年 文学部 2月13日 大問1】

次の英文を読んで、設問に答えなさい。

From the perspective of almost everyone else in the world, the Japanese have a rich food culture. Japanese food — with its focus on fresh vegetables, even fresher fish, and delicate soups — has a global reputation for healthiness. Japan has somehow managed to achieve the ideal attitude to eating: an enjoyment of food that is actually good for your health. The Japanese must be doing something right in the way they eat, given that they live longer on average than people from any other nation. There are more award-winning restaurants in Tokyo than in Paris or New York or London. In Japan, food extends to every aspect of the culture. There are theme parks devoted to sushi, and songs are sung to noodles.

Yet at the same time, for a rich nation, Japan has an amazingly low number of people who have health problems because they are overweight. Granted, far more people — especially men — are overweight than twenty years ago and Japanese teenagers eat more junk food and have more eating problems than the previous generation. But figures from 2013 suggested that just 3.3 per cent of Japanese women were overweight, compared with 20.9 per cent of women in Poland, 33.9 per cent of women in the US, and 48.4 per cent of women in Egypt. Almost the only places in the world that have lower numbers of overweight people than Japan are countries such as Ethiopia and North Korea where there is widespread hunger and food shortages.

(省略)

設問 本文の内容から考えて、下線部の空欄を埋めるのに、または問いへの答えとして最も適当なものを①から④の中から一つ選び、解答欄1から10にマークしなさい。解答用紙(その1)を使用。

1. The article says the Japanese are doing something with their food that is making it (_____).
 - ① too rich
 - ② widely known for being healthy
 - ③ more attractive than healthy
 - ④ impossible to open food-related theme parks
2. The article says that (_____).
 - ① Japanese teenagers eat too much junk food
 - ② the percentage of overweight Japanese men is roughly equal to the percentage of overweight men in other countries

【形式】

長文読解。内容理解の4択が10問。

【分析】

本文の中で（下線部和訳問題以外は）下線部や空所が施されていない。また、設問でも内容理解に徹底している。この形式は立教大学と共通するところだが、英語を途切れることなく直読&速読して用紙を理解してほしい」という出題者の意図を感じる。

語数は年度によってことなるものの、2018年度のB放棄では1500語を超えるものが出てきており、ますます長文化の傾向がある。2018年度をベースに1200語～1500語を想定して時間配分を考えておくべきであろう。

文章は長いが、内容、レベル的にはMARCHの中では標準だと言える。内容理解を問う長文読解はこれ1問しか出ないので、長くても時間が足りないということは少ないだろう。また、立教の問題よりもストレートに読め、ストレートに解ける問題が多い。

過去5年間の長文の語数

	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
A方式	1200語	780語	930語	1400語	1070語
B方式	1530語	930語	1200語	1190語	570語

【アプローチ】

まずは設問文に目を通して、大まかなキーワードを頭に入れておこう。例えば2018年の2月14日の問題であれば以下のような下線部を設問文に先に施していく。この設問文のチェックに1分半～2分をめどに使い、本文を読む際に該当部分を意識して拾っていきたい。

1. The article says the Japanese are doing something with their food that is making it (_____).
2. The article says that (_____).
3. The article states that Japanese food is (_____).
4. The article says that some people who do not live in Japan (_____).
5. The article points out that (_____).
6. The article proposes that Japan is a model for what?
7. Barak Kushner says that (_____).
8. Regarding ramen soup, Barak Kushner (_____).
9. What did Ikeda discover?
10. Japanese were once against eating pork because (_____).

1st Reading では、設問文に下線をした情報以外にも、主張、結果を始めとした重要項目に線を引きながら読んでいく。そうすることによって、問題を答える時に重要箇所に戻ってくることがより効果的

にできる。時間配分は 25～30 分をめどに終わらせよう。1st Reading は 1000 語であれば 10 分で終わらせることがまずは前提。その後、10 問なら 10～15 分を目安に問題を解いていく。

【MAX 感想】

文章、設問ともに決して難解なものではない。難問か選択肢のニュアンスを見極めないといけない問題もあるが、比較的ストレートに答えが出るものが多かった。立教と比べると読みやすく、正解もより素直に出る。私も自信をもって答えられる問題が多かった。

やはり設問を先に目を通しておいて、大体の内容があまたに入っていると、1st Reading の読み取りもやりやすく、結果設問の答えも効果的に探せたと思う。意外と本文を読みながら「確かこんな設問あったな」と判断できる場所も多かった。また実験や理論検証などの文章が多く、本文の中で出てくる提唱や結論などを意識的に下線部を引いておくことが効果的だったと感じる。

大問 2

【2018年 2月13日 文 大問2】

次の英文を読んで、下線部(1)、(2)を日本語に訳しなさい。解答用紙(その2)を使用。

Taking the concept in its most general sense, gestures can be roughly divided into two major types. One type consists of conventional body movements or limited actions, such as pointing with the hand and the index finger, or shaking hands. These movements have a firmly established, “timeless” meaning. They are consciously performed, and since their meaning is instantly and clearly understood, they play a significant part in everyday communication, and have a role in the arts.

The other group of gestures consists of body movements made without conscious intention, often even without a person’s being aware of performing them. Nevertheless, they can clearly communicate meaning, and are thus understood as delivering some message. Blushing is interpreted as a sign of shame; going pale is understood as a sign of sudden fear. (1)Though in fact it is sometimes hard to tell such gestures from symptoms of a medical condition, the study of gestures must also consider such “natural” responses. Culturally specific body movements in particular play an important and often highly visible part in many areas of social life. Both their shapes and meanings have been preserved over the ages. One thinks, for example, of religious practice. The gestures in prayer are in no need of explanation in the Western world, nor are the movements of the priest at church service. (2)In different parts of the world, with various religions and rituals, equivalent gestures, even if not exactly similar in their execution, have been developed for worship and are instantly understood.

【形式】

250語程度の分を読み、2つの下線部を日本語に訳す。

【分析・アプローチ・MAX感想】

青山学院を受ける生徒にとっては単語、文章の内容ともに程よい難易度と言える。内容はやや抽象的なものがターゲットになっており、それを単語、構文、前後の流れから整理して、具体的な理解をもち、日本語に直していくことが求められる。例えば、上の例題で言えば、①の tell such gestures symptoms of medical condition であったり、②の if not exactly similar in their execution や have been developed for worship and are instantly understood の部分が該当する。これらは最初読むと、なんとなく言っていることが分かるけど、日本語にしっかり訳せるほど理解できていない、というような文だろう。単に英語を日本語に直すのではなく、まずはこの文章が何を言っているのかわからないと、しっかりと和文にできないようになっていく。構文や表現は難解なものではなく、MARCHレベルとしては標準的と言える。千葉大、奈良女子大などの中堅国立大学の和訳に質としては似ている。

大問 3 (1)

【2018年 2月14日 文 大問3】

次の設問に答えなさい。

(1) 次の文を英語に訳しなさい。解答用紙(その3)を使用。

今日の文明は、歴史上の様々な人たちの試行錯誤の上に成り立っている。現在がどれほど豊かに感じられたとしても、私たちがこうした先人たちに対する敬意を忘れることはあってはならない。

【分析・アプローチ・MAX感想】

複雑な文ではないが簡単に逐語訳して英語に直せるものではない。適切な語句、構文を判断して、なるべく原文のニュアンスを崩すことなく英語に直していくことが求められる。

上記の問題であれば、最初にこのようなことが頭に浮かぶことが求められる。一通りの基本構文が身につけていれば、求められる構文を判断することはさほど難しいことではない。

今日の文明は、歴史上の様々な人たちの試行錯誤の上に成り立っている。	→	<ul style="list-style-type: none"> ・文明 = civilization ・成り立っている = be founded(established) on be based on ・試行錯誤 = trials and errors
現在がどれほど豊かに感じられたとしても	→	<ul style="list-style-type: none"> ・No matter 構文でつなぐ ・感じられたとしても = you may feel about ~ S may seem
私たちがこうした先人たちに対する敬意を忘れることはあってはならない。	→	<ul style="list-style-type: none"> ・先人 = forefathers, pioneers ・敬意 = respect 名詞でも動詞でも良い

もちろん模範解答通りに言葉が浮かばないものもあるだろう。自分の知っている語彙、表現の中からニュアンスの近いものを選んで書くようにしよう。例えば、先人=forefathers という言葉が出てこなくても、多少ニュアンスが異なっても ancestors や old people といった言葉で代用し、文全体を完成させるように努めたい。これも過去問や和文英訳の問題集をこなすことで、だんだんスキルとコツが身につけてくるし、どの程度まで忠実に訳し、どの程度はシンプルに書いてよいのかが分かるようになる。

大問 3 (2)

(2) 次の 11 から 15 について、空所に①から⑤の中から最も適切な語を入れ、文法的かつ意味の通る文を作りなさい。そのとき(*)に入る語の番号を解答欄にマークしなさい。解答用紙(その 1)を使用。

11. The extent of city government corruption became apparent after () () () () (*) from power.

- ① party ② removed ③ ruling ④ the
⑤ was

12. Several experiments in the past have proved that the human sense of smell can be almost () () () () (*) dogs.

- ① acute ② as ③ as ④ of ⑤ that

13. Martin Luther King was a great speaker () () (*) () () support the Civil Rights Movement.

- ① inspired ② people ③ speeches ④ to
⑤ whose

14. In spite of five months of great effort, the () () () (*) () an arrangement.

- ① reach ② representatives ③ to
④ unable ⑤ were

15. It was fortunate () () (*) () () meeting in very good spirit.

- ① approached ② both ③ sides
④ that ⑤ the

【形式】

並び替え問題。5問。

【分析・アプローチ・MAX感想】

難しい構文はなく、問題としても標準レベルと言えるが、中には単語、表現がやや難しいものがある。例えば、11 の the ruling party 「支配政党、与党」、14 representatives 「代表団」、reach arrangement 「調整、合意に達する」などであるが、このレベルの表現は押さえられるようにしたい。ここは得点源にしなくてはならず、できれば全問～4問正解したいところだ。ここを先に終わらせて、(1)の和文英訳にはいる方が心も軽いだろう。この(2)は3分ほどで終わらせたい。

大問 4

【2018年 2月13日 文 大問4】

次の設問について、50語程度の英文を書きなさい。解答用紙(その3)を使用。

What is your image of an ideal city? (Feel free to use your imagination.)

【分析・アプローチ・MAX感想】

お題は書きやすく、自分の意見とそれを補足する具体例を示す以外に文章やロジックの構成としても苦勞することはない。

アプローチとしては、この種の問題ではよくあることだが、まずは抽象的な部分を具体化することが第一歩となる。上記の例で言えば、具体化すべき言葉は当然「an ideal city」であり、それがどういうものなのかを具体的に答えることが必要だ。この問題の場合は多くの人が「共存共生」というようなイメージをまず持つのではないか。自然との共生だったら「a place where both humans and nature can coexist in harmony」、多種多様な人との共生だったら「a place where we can enjoy and respect various cultural values」といったような言葉で具体化する。それに対して、WHY もしくは HOW にあたる議論を付け加える。なぜそれが必要なのか、それはどのようなものなのか、どのように実現していくのか、、、などについて自分の意見を付け加える。字数によっては1つ具体例を入れるとより良い。

まとめると、以下の3つの要素を入れて、50語の文にする。

- ・お題に対する具体的な答え
- ・WHY か HOW の意見
- ・具体例、取り組み課題など

英語は平易なもので構わない。あまり幼稚な文章、単語では困るが、高1までの基本文法、単語で確実な英文に直すこと。主語、動詞がしっかりあるか、時制がそろっているか、三単現や冠詞などがしっかりできているか、、、そのあたりを意識して書き、最後に見直し、文法的なミスをなくすこと。また、重要な点として、仮定法で聞かれている問題がしばしば見られるが、その場合は would を使った仮定法で書くようにすること。

対策は、まずは高1までの構文が仕上がっていることが大前提である。複雑な文を書く必要はないが、各文法の基本例文は書けるようになっていないと自由英作文には取り組めない。また過去問を含めて、10月もしくは11月からは1週間に1回書くようにする。その中で、内容構成から書き直し、見直しも含めて10分で書けるようにすることを目標にしよう。

これまでのお題

- What super powers would you like to have and how would you use them?
- Describe your future career and how you plan to prepare for it.
- Describe some of the values that young people in Japan have that are different from those of their parents.
- Choose a foreign city that you would like to visit anywhere in the world, and explain why you would like to visit that city.
- What do you imagine will be the greatest environmental concern of our planet in twenty years? Explain your choice.
- If you could do any part-time job, what would it be? Give reasons for your answer.
- Which school activities did you enjoy the most and why?
- Which is a better place for a vacation: the beach or the mountains? Why?
- Aside from Japanese and English, what other language do you think would be best to study and why?

問題 V リスニング問題

聞き取った内容から考えて、16 から 25 の問題の答えとして最も適切なものを①から④の中から一つ選び、それぞれマークしなさい。解答用紙(その1)を使用。

16. According to research, the level of satisfaction experienced by young people _____.

- ① can affect how they function psychologically, socially, and educationally
- ② has no relation to how they perceive their lives
- ③ has no way of being measured
- ④ is used by the United Nations to measure the Satisfaction With Life Scale (SWLS)

17. Martin Seligman claimed that _____.

- ① a person's mood can be easily influenced by pioneers
- ② the young pioneer movement was a positive development
- ③ one's overall view of life cannot influence life satisfaction
- ④ when people are happy, they tend to be less negative

【分析・アプローチ・MAX 感想】

800 語程度のレクチャーを聞き、10 の問いに答える問題。放送回数は過去問などでは公表されていないが、その長さともた時間配分を考えると 2 回流れるものと個人的には予想している。

アカデミックな内容がレクチャー形式ですずっと流れるため、リスニングとしてはかなりハードで難易度が高い。設問の文量も多く、リスニングと並行して読んでいくのは簡単ではない。

まずはやはり文量がキツイ。2010 年度は 400 語程度だったものが、今では 800 語を超えるものが出題され、リスニング力、英語即解力が相当高くないと取り組むのが難しい。

WPM は 120 程度で通常の入試リスニングが 140~150 程度であることを考えるとスピードは決して速くなく、実際にはっきり分かりやすい英語で話している。TOEFL のアカデミックレクチャーを日本受験用に聞きやすいようにスピードや語句を修正したような感覚である。

上述のとおり、聞きながら選択肢をすべてカバーしていくのは難しい。設問文のキーワードだけ下線に先にマークをしておく(問題文が流れる前にできなかつたら、聞きながら次の問題の設問文だけ下線を引く)。全体の話をしっかり聞きながら、下線部の言葉が出てきたら、そこにキーワードを書き足したり、選択肢のキーワードで聞き取れるものがあつたら線を引いておく。

1 回しか流れないのであれば、そのメモと全体理解をもとにリスニングをしながら解答を決めていく必要がある。全体的な問いであれば聞き終わった後でもこたえられるが、詳細を判断する問いに関しては、後で思い出して答えるのは難しい。放送が 2 回流れるのであれば、1 回目のリスニングでは大体の概要と問題となっている個所とキーワードの確認し、そこで選択肢を少しでも絞れるようにする。そして 2 回目ですらに詳細をつかみながら、ニュアンスも判断し、答えをしぼっていきこう。

ここはかなり難易度の高いところで 6 割を合格ラインとしよう。

大問 6 ー 英米文以外の選択問題

【2018 年 2 月 14 日 文 大問 6】

各文の括弧に入る最も適切なものを①から④の中から一つ選び、解答欄 16 から 25 にマークしなさい。解答用紙(その 1)を使用。

16. () children like to play.

- ① Most ② Most of ③ The most ④ The most of

17. Are you sure it was me he was talking about? Did he mention me () name?

- ① in ② about ③ with ④ by

18. Slowly he came down the staircase () time to the music.

- ① at ② for ③ in ④ to

19. She was deeply absorbed in the new book that had () the mail.

- ① come in ② come out ③ reached out
④ reached from

20. He was just about () out when she called.

- ① go ② gone ③ going ④ to go

【分析・アプローチ・MAX 感想】

4 択の文法語法問題が標準からやや難の問題が出題される。センターレベルの標準のものが多く、それらの問題を取りこぼさずに 7 問以上正解をしたい。また過去問をやりながら、ここで出てくる表現、熟語を押さえておこう。